

平成28年度 新聞記事等一覧 (2月分)

No.	掲載年月日	媒体名		記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等	
1	2月1日	TBS	TV	あさチャン!	東京農工大学のスマートモビリティ研究拠点が提供した映像資料が放映	工学研究院スマートモビリティ研究拠点	毛利宏教授
2	2月2日	日経産業新聞	8面	ロボットアーム 体の感覚で	東京農工大 工場など向け「第3の腕」	工学研究院	水内郁夫准教授
3	2月2日	読売新聞	25面	2017年国立大学入試出願状況	国立大の表に農工大が掲載される		
4	2月2日	日経ビジネス	WEB	トレンド・ボックス 1時間「燃えない」木の柱 火に強い木造建築[鹿島、住友林業、清水建設、日本集成材工業協同組合]	オトノハカフェの柱に使われているのは、鹿島が東京農工大学やティー・イー・コンサルティング(東京・荒川)などと開発した「FRウッド」。2012年に国土交通相の認定を取得した。		
5	2月3日	読売新聞	WEB	東京農工大科学博物館友の会サークル展…東小金井駅・東京農工大科学博物館	2月4～11日、東小金井駅・東京農工大科学博物館。科学博物館友の会の10サークルに所属する会員約150人が日頃の成果を発表。伝統的な技法で制作した藍染め、織物、わら工芸など約400点。6日休。042・388・7163。	科学博物館	
6	2月5日	日本経済新聞	23面	海の生態系脅かす微粒子	欧米では洗顔料などへの使用を規制する動きも 有害物質吸着、代替開発急ぐ	農学研究院	高田秀重教授
7	2月5日	日本経済新聞	WEB	海の生態系脅かす微粒子	欧米では洗顔料などへの使用を規制する動きも 有害物質吸着、代替開発急ぐ	農学研究院	高田秀重教授
8	2月5日	BSジャパン	TV	未来EYES	世界初の「シルク製人工血管」により微細な血管を作ることになった、東京農工大学大学院工学研究科 名誉教授・特任教授 朝倉哲郎さん。 シルクは人体を構成するタンパク質で出来ている。人間の体内に入れても拒絶反応が少ない為、医療の現場では縫合糸として利用されてきた。人体に入れても時間が経てば自然分解される性質を利用し、世界初の「シルク製人工血管」を生み出した。「シルク製人工血管」が人体で自然分解された時、そこには自分の細胞で作られた新たな血管が生まれるかもしれない。36年強い意志を持ってシルクの研究・開発に臨む朝倉さんの挑戦に迫る。	工学研究院	朝倉哲郎特任教授
9	2月6日	静岡県警ホームページ	WEB	ドライブレコーダーの映像が御覧になれます。	東京農工大学のスマートモビリティ研究拠点が提供した映像資料が放映	工学研究院スマートモビリティ研究拠点	毛利宏教授
10	2月6日	静岡新聞	面+AR	ドライブレコーダーの映像が御覧になれます。	東京農工大学のスマートモビリティ研究拠点が提供した映像資料がARで放映	工学研究院スマートモビリティ研究拠点	毛利宏教授
11	2月6日	TACC	WEB	В морском микропластике обнаружили токсины	Группа ученых из Токийского университета сельского хозяйства и технологий во главе с профессором Хидешиге Такадой (Hideshige Takada) обнаружила, что в морском микропластике в высокой концентрации содержатся полихлорированные дифенилы. ※ロシア語記事。マイクロプラスチックに関する高田秀重教授の研究が紹介される。	農学研究院	高田秀重教授
12	2月7日	毎日新聞	27面	文科省 現役出向 83大学241人 補助金巡り癒着懸念	文部科学省からの現役出向が多い主な国立大学の表に農工大が掲載される。(東京農工大 理事兼事務局長、財務部長ら 5)		
13	2月7日	日本テレビ	TV	ZIP!	東京農工大学のスマートモビリティ研究拠点が提供した映像資料が放映	工学研究院スマートモビリティ研究拠点	毛利宏教授
14	2月8日	東北放送	TV	Nスタみやぎ	東京農工大学のスマートモビリティ研究拠点が提供した映像資料が放映	工学研究院スマートモビリティ研究拠点	毛利宏教授
15	2月8日	文化放送	ラジオ	大竹まこと ゴールデンラジオ	番組内コーナー「大竹発見伝 ザ・ゴールデンヒストリー」にて、朝倉先生の取り組み紹介。研究およびこれまでの半生についてなど。	工学研究院	朝倉哲郎特任教授
16	2月8日	静岡朝日テレビ	TV	「とびっきり!しずおか」 「情報局」のコーナー	東京農工大学のスマートモビリティ研究拠点が提供した映像資料が放映	工学研究院スマートモビリティ研究拠点	毛利宏教授

No.	掲載年月日	媒体名		記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等	
17	2月9日	ゴムタイムス	WEB	ゴム技術フォーラム 第30回 公開フォーラムを開催	昨今地球環境問題や高齢化社会問題が頻繁に議論されているが、その基本は人間生活における安全・安心の確保にあるとし、同フォーラムでは16年2月から、材料技術(安全・安心を生み出す高機能材料と安全性評価)、加工技術(安全・安心を造り込む加工・製造技術)、製品技術(安全・安心を提供する製品、高耐久化技術)の3つの視点から総合的に調査研究すべく、「ゴム・エラストマー技術の安全・安心」調査委員会(調査委員長:東京農工大学・斎藤拓教授)を新しく発足させて調査研究を開始した。	工学研究院	斎藤拓教授
18	2月9日	報道者	WEB	無所不在の海洋微塑膠侵入	由日本學者高田秀重號召成立的國際顆粒監測組織(International Pellet watch, IPW)、這幾年邀集全球學者把撿到的塑膠顆粒寄給IPW分析,結果發現毒物的濃度,高得嚇人。	農学研究院	高田秀重教授
19	2月10日	TBS	TV	あさチャン!	東京農工大学のスマートモビリティ研究拠点が提供した映像資料が放映	工学研究院スマートモビリティ研究拠点	毛利宏教授
20	2月10日	全国農業新聞	WEB	経営者大会に200人 創意工夫探る	パネラーは農業、林業、水産業の経営者3人。助言者には東京農工大学大学院客員教授の福井隆氏を迎えた。		福井隆客員教授
21	2月10日	NDR.de	WEB	"Das Meer ist zur ultimativen Müllkippe geworden"	Eine Forschergruppe um den japanischen Wissenschaftler Hideshige Takada hat bereits im Jahr 2001 festgestellt, dass die Konzentration der Stoffe auf den Partikeln bis zu eine Million Mal höher ist als in der Umgebung. ※ドイツ語記事。マイクロプラスチックに関する高田秀重教授の研究が紹介される。	農学研究院	高田秀重教授
22	2月11日	朝日新聞	3面	(サザエさんをさがして)イノシシ被害 過疎化で増える野生動物	野生動物管理に詳しい東京農工大の梶光一教授は、人間の土地利用の変化の関係を指摘する。	農学研究院	梶光一教授
23	2月11日	朝日新聞	WEB	(サザエさんをさがして)イノシシ被害 過疎化で増える野生動物	野生動物管理に詳しい東京農工大の梶光一教授は、人間の土地利用の変化の関係を指摘する。	農学研究院	梶光一教授
24	2月12日	毎日新聞	28面	府中駅伝329チーム快走	各部の主な成績は次の通り【一般】②東京農工大B(1時間26分18秒)		
25	2月12日	gooニュース	WEB	府中駅伝329チーム快走	各部の主な成績は次の通り【一般】②東京農工大B(1時間26分18秒)		
26	2月14日	TBS	TV	この差ってなんですか?		設備サポート室	
27	2月14日	マイナビニュース	WEB	東京農工大、小細胞肺がんの診断と治療薬の合成を同時に行うシステムを開発	東京農工大学は2月10日、DNAを用いて情報処理を行う「DNAコンピューティング技術」と一分子のDNAを検出できる「ナノボア」を用いて、がんの診断と治療薬の合成を同時に行うシステムを開発したと発表した。	工学研究院	川野竜司特任准教授
28	2月15日	Livedoor News	WEB	東京農工大、小細胞肺がんの診断と治療薬の合成を同時に行うシステムを開発	東京農工大学は2月10日、DNAを用いて情報処理を行う「DNAコンピューティング技術」と一分子のDNAを検出できる「ナノボア」を用いて、がんの診断と治療薬の合成を同時に行うシステムを開発したと発表した。	工学研究院	川野竜司特任准教授
29	2月14日	グノシー	WEB	東京農工大、小細胞肺がんの診断と治療薬の合成を同時に行うシステムを開発	東京農工大学は2月10日、DNAを用いて情報処理を行う「DNAコンピューティング技術」と一分子のDNAを検出できる「ナノボア」を用いて、がんの診断と治療薬の合成を同時に行うシステムを開発したと発表した。	工学研究院	川野竜司特任准教授
30	2月15日	excite ニュース	WEB	東京農工大、小細胞肺がんの診断と治療薬の合成を同時に行うシステムを開発	東京農工大学は2月10日、DNAを用いて情報処理を行う「DNAコンピューティング技術」と一分子のDNAを検出できる「ナノボア」を用いて、がんの診断と治療薬の合成を同時に行うシステムを開発したと発表した。	工学研究院	川野竜司特任准教授
31	2月15日	マイナビニュース	WEB	タンパク質を固定化できる高分子の精密な合成と材料化に成功 - 東京農工大	東京農工大学は2月10日、「タンパク質を固定化できる高分子」の精密な合成と材料化に成功し、自宅で高感度な病気診断を可能にする次世代バイオセンサの実現に道を拓いたと発表した。	工学研究院	村上義彦准教授
32	2月15日	Livedoor News	WEB	タンパク質を固定化できる高分子の精密な合成と材料化に成功 - 東京農工大	東京農工大学は2月10日、「タンパク質を固定化できる高分子」の精密な合成と材料化に成功し、自宅で高感度な病気診断を可能にする次世代バイオセンサの実現に道を拓いたと発表した。	工学研究院	村上義彦准教授
33	2月15日	gooニュース	WEB	タンパク質を固定化できる高分子の精密な合成と材料化に成功 - 東京農工大	東京農工大学は2月10日、「タンパク質を固定化できる高分子」の精密な合成と材料化に成功し、自宅で高感度な病気診断を可能にする次世代バイオセンサの実現に道を拓いたと発表した。	工学研究院	村上義彦准教授

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等	
34	2月15日	infoseek ニュース	WEB	タンパク質を固定化できる高分子の精密な合成と材料化に成功 - 東京農工大	東京農工大学は2月10日、「タンパク質を固定化できる高分子」の精密な合成と材料化に成功し、自宅で高感度な病気診断を可能にする次世代バイオセンサの実現に道を拓いたと発表した。	工学研究院 村上義彦准教授
35	2月15日	ニコニコ ニュース	WEB	タンパク質を固定化できる高分子の精密な合成と材料化に成功 - 東京農工大	東京農工大学は2月10日、「タンパク質を固定化できる高分子」の精密な合成と材料化に成功し、自宅で高感度な病気診断を可能にする次世代バイオセンサの実現に道を拓いたと発表した。	工学研究院 村上義彦准教授
36	2月15日	東京新聞	17面	笑いを楽しむ 大学対抗 大喜利選手権	東京理科大学落語研究会VS東京農工大学落語研究会	農学部1年 農学部2年 農学部1年 田中万祐子さん 宇多真栞さん 松吉悦資さん
37	2月17日	化学工業 日報	面	たんぱく質を容易に固定 東京農工大が新規高分子	バイオセンサー向け期待	工学研究院 村上義彦准教授
38	2月18日	朝日新聞	8面	避難児童へのいじめ、防ぐには 教員・研究者らが授業案	日本環境教育学会の朝岡幸彦・東京農工大教授(58)らが、震災直後、福島から避難した子のいじめに遭っていると聞いた。危機感を持った朝岡教授らは福島県飯館村を訪ねて話を聞き、小中高生向けの授業案を作ることを決めた。	農学研究院 朝岡幸彦教授
39	2月20日	日刊工業 新聞	1面、4面	リケジョ小町 三栄ハイテックス株式会社 佐志原 めぐみさん	東京農工大学工学部電気電子工学科に進学し、物体の識別に関する研究をしました。	卒業生 佐志原 めぐみさん
40	2月20日	ニュース イッチ(日 刊工業新 聞社)	WEB	リケジョ小町 三栄ハイテックス株式会社 佐志原 めぐみさん	東京農工大学工学部電気電子工学科に進学し、物体の識別に関する研究をしました。	卒業生 佐志原 めぐみさん
41	2月20日	朝日新聞	WEB	避難児童へのいじめ、防ぐには 教員・研究者らが授業案	日本環境教育学会の朝岡幸彦・東京農工大教授(58)らが、震災直後、福島から避難した子のいじめを防ぐために作った小中高生向けの授業案が紹介される。	農学研究院 朝岡幸彦教授
42	2月22日	TACC	WEB	マイクロプラスチック 海洋汚染の脅威	Ранее группа ученых из Токийского университета сельского хозяйства и технологий во главе с профессором Хидешиге Такадой (Hideshige Takada) обнаружила, что в морском микропластике в высокой концентрации содержатся полихлорированные дифенилы. ※ロシア語記事。マイクロプラスチックに関する高田秀重教授の研究が紹介される。	農学研究院 高田秀重教授
43	2月23日	日経産業 新聞	8面	がん分泌物質を検出	東京農工大、薬剤も合成	工学研究院 川野竜司特任准教授
44	2月25日	朝日新聞	38面	「行ってきます」2分後に…幼い自転車、まだ知らぬ怖さ	「自転車はスピードを出し過ぎて、角を曲がりきれずに飛び出してきたのでしょう」。事故防止につなげるため、東京農工大でタクシーの映像を分析する大北由紀子研究員は話した。	工学研究院 大北由紀子研究員
45	2月25日	朝日新聞	WEB	「行ってきます」2分後に…幼い自転車、まだ知らぬ怖さ	「自転車はスピードを出し過ぎて、角を曲がりきれずに飛び出してきたのでしょうか」。事故防止につなげるため、東京農工大でタクシーの映像を分析する大北由紀子研究員は話した。	工学研究院 大北由紀子研究員
46	2月26日	J-WAVE	ラジオ	INNOVATION WORLD DREAM PITCH from UNIVERSITY	文科省からの依頼により、本学はEDGEプログラム実施機関として、本番組に出演した。本学からは、千葉副学長と連合農学研究科2年次在学中の若松弘起さんが出演した。	イノベーション 推進機構長 連合農学研究 科2年 千葉一裕副学長 若松弘起さん
47	2月27日	アットマ ークIT	WEB	プロエンジニアインタビュー(3): 教えて! キラキラお姉さん「仕事がワクワクしないときは、どうしたら良いですか?」	もともと、「どうやったら人の役に立つものができるか」「どうやったら便利になるか」という思いから、東京農工大学工学部に進学した菅沼さん。	卒業生 菅沼幸子さん